

# 今後の文京区認知症検診事業・診断後支援事業

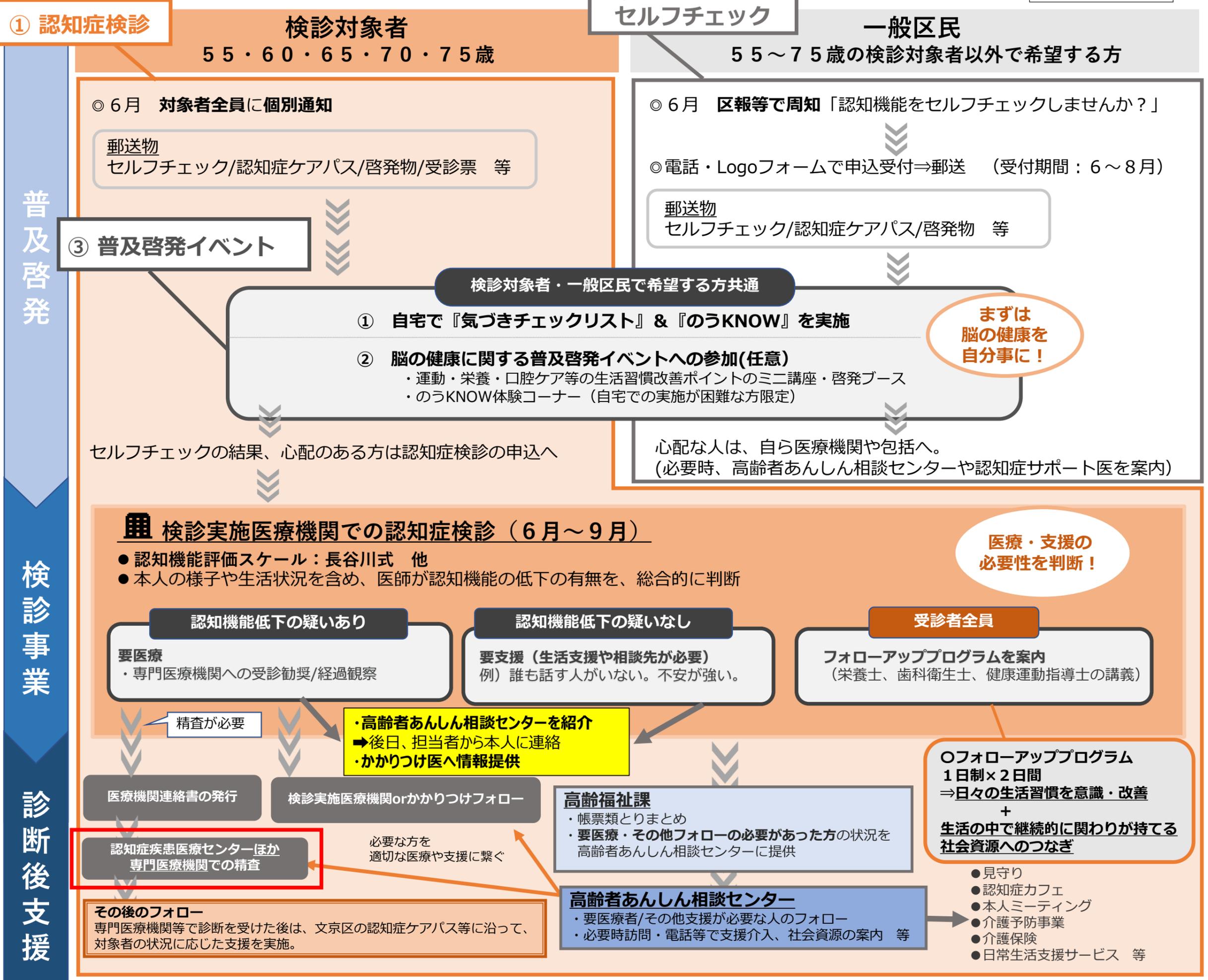
**文京区の目標①「普及啓発」**  
 壮年期から、より多くの方が  
 ◎自分自身の脳の健康に意識を向ける  
 ◎認知症を正しく理解する  
 ◎困った時に相談出来る  
 ◎生活習慣のポイントを理解し、生活に取り入れる事が出来る

**POINT!**  
 ○検診対象以外の方も、定期的にセルフチェックする機会の確保  
 ○のうKNOWによるチェックで、早期の認知機能低下をキャッチ出来る。  
 ○相談先や生活習慣改善のポイントを伝えるリーフレット配布 & 普及啓発イベント講座を実施  
 ⇒より多くの方が、壮年期から脳の健康を意識した生活を習慣にし、異変が生じた際には早期に相談が出来る。

**文京区の目標②「早期支援」**  
 必要な人が早期に  
 ◎容態に応じた適切な医療・介護・生活支援等を受けられる。

**POINT!**  
 ○検診の根幹を医療機関へ。  
 ⇒区民のニーズに合わせた検診受診機会の提供、長期的に持続可能な事業運営の確保

○スクリーニング方法は、のうKNOWから長谷川式等の方法へ変更。  
 ⇒のうKNOWで生じ得る手技の不慣れからくる誤判定をなくし、より正確なスクリーニングと専門医療への繋がりが可能に。  
 ○受診者には、フォローアッププログラムを案内し、日々の生活習慣や社会参加の重要性を伝えるとともに、地域で相談できる社会資源に繋がる機会を提供する。  
 ○必要時、診断後支援事業、区と包括で個別フォローしながら医療・生活支援へ繋いでいく。



普及啓発

検診事業

診断後支援